

会報

No. 28

平成4年9月1日

京都府図書館等連絡協議会

事務局

京都市左京区岡崎成勝寺町9
京都府立図書館内
TEL(075)771-0069

京都府図書館等連絡協議会定期総会開催

平成4年度

五月二十二日、今年度の総会が田辺町立中央図書館において開催されました。

はじめに、橋本實会長の挨拶、来賓の吉山勝平田辺町教育委員会教育長、柴田實京都府立図書館長の祝辞がありました。続いて、舞鶴市立西図書館の嵯峨根行雄館長を選出し議事が進められ、事務局から提案のあつた議案を原案どおり承認しました。

田辺、八幡、木津、京都市などで新館建設が進み、未設置町村にも新しい動きが生まれる中で、総会は活気のあるものとなりました。

京都府や市町村に対して要望活動を強めてほしいとの意見も出され、協議会が果たす役割の重要性が明らかになりました。

京都府立総合資料館からは、七月一日から始まる相互協力制度の説明があり各館の期待を集めています。

総会終了後、今年度の図書館等職員の表彰が行われ、午後には京図連手づくりのスライド「京都の新しい図書館」が上映され、大好評でした。

また、公務ご多忙の中にもかかわらず

会長挨拶

橋 本 實

本日、平成4年度の定期総会を開催しましたところ、皆様方にお忙しい中、御出席いただきありがとうございました。

りませず、ご臨席いただきました。

田辺町教育委員会の吉山教育長さんにおかれましては、のちほど事務局より報告がございますが、府内全域にわたってようやく図書館活動が動き出したのではないかと思つております。

と申しますのも現在二十四町一村に図書館がありませんが、平成元年度から府立図書館が実施された図書資料広域貸出事業によって、これまで図書館のなかった町にも図書室ができましたし、また公民館図書室の本が増えるなどして住民への貸出しあることも行われております。

これまで府内における図書館活動が南高北低といわれ、現在も変わりはありませんが、北部地域においても先ほどの貸出事業を取り入れた町も増えてきましたし、巡回車の利用も多くなってきました。

こうしてようやく生涯学習の場としての図書館づくりが府内全域に広まりつつあり、こうした状況をふまえて、図書館のない町に一日も早く図書館ができることを願つて当協議会も協力していくたいと考えております。

今年は、日本図書館協会の創立百周年の年であり、当協議会としても協賛事業を実施したく考えておりましたので事業等について、皆さん方のご意見をお寄せ頂きたいと思います。最後になりましたが、本日の総会のために会場をご提供くださいました田辺町中央図書館長さんははじめ職員の皆さんに厚くお礼申し上げます。

平成三年度表彰者



第一回理事会報告

平成四年度第一回理事会が四月十六日に府立図書館で、新しく選出された理事によって開催されました。

平成三年度会務報告・収支決算報告と平成四年度の事業計画(案)および予算(案)と、平成四年度の定期総会等について協議されました。

事業計画では、日本図書館協会創立百周年記念協賛事業に取り組むことについて総会に諮られることになりました。また、分担金の改正の申請についても総会に提案されることが決定されました。

今年度の表彰者については推薦書の提出後、文書により各理事に承認を得ることになりました。

本期の役員選出では互選の結果、会長に橋本實氏、副会長に下戸明夫氏が選出されました。

役員等の紹介

内ヶ島久美子	京都市中央図書館
田中せつ子	京都市中央図書館
藤原 紗江	京都市伏見中央図書館
法貴 隆司	長岡京市立図書館
大槻 政美	田辺町立中央図書館
谷 義明	福知山市立図書館
佐久間正雄	京都ライトハウス点字図書館

理 事	橋本 實 (福知山市立図書館長)
副 会 長	下戸 明夫 (峰山町立図書館長)
事 務 局 長	森 善之 (京都府立図書館長)
事 務 局 員	田中 幸枝 (京都市立中央図書館長)
事 務 局 員	守川 宣子 (京都府立図書館振興課長)

八木伊佐美	水江 洋一 (京都府立図書館主査)
（大山崎町立図書館長）	人魯 亨
（京北町文化センター所長）	高木 茂
（園部町立園部図書館長）	入柿 工美
（宮津市立図書館長）	森 善之 (京都府立図書館閲覧課長)
京都市伏見中央図書館 新 古川 勝	京都市北図書館 旧 高橋 徹夫
（京都市下京図書館長）	村上 敏明 (向島図書館)
（京都市立図書館長）	富田 純造 (堀内 佳子)
（京都市吉祥院図書館）	柴田 實 (太田 至郎)
（綾部市図書館）	（京都府立図書館長）
（舞鶴市立西図書館）	（京都府立総合資料館長）
（京都府立図書館）	（北川 恵三）
（新井上 嘉久）	（新上原 繁夫）
（旧小林 重夫）	（旧田中 敏明）
（新村上 敏明）	（昭徳 勝）
（新田中 重夫）	（新古川 勝）
（新高橋 徹夫）	（新嘉久 勝）
（新上原 繁夫）	（新井上 嘉久）
（新小林 重夫）	（新高橋 徹夫）
（新田中 重夫）	（新嘉久 勝）
（新古川 勝）	（新徳 勝）
（新嘉久 勝）	（新徳 勝）
（新徳 勝）	（新徳 勝）
（新徳 勝）	（新徳 勝）
（新徳 勝）	（新徳 勝）

館長の異動

○奉仕部門研究集会	京都市中央図書館
○整理部門研究集会	京都府立図書館
○参考事務研究集会	神戸市立中央図書館
（京都府立図書館主査）	期日未定
（京都府立図書館振興課長）	（京都府立図書館主査）

平成四年度

総会に参加して

亀岡市立図書館

館長 高向 洋祐

図書館に勤務して早くも四年目。ややマンネリ化しつつある中で、何か新しい情報を得たいと願いつつ平成四年度の総会に出席しました。

一年間の会務報告及び、新年度事業計画を聞かせていただきおりました。府内図書館の北部・南部を問わず急速に施設が整備され、各市町の行政の重要施策として、図書館建設、視聴覚施設やコンピュータを導入されている現況、そして本協議会の各専門委員会の活動が報告され、府立図書館と市町の図書館が一体となつて図書館振興にたゆまぬ努力がなされていることが伺えました。

本市においても（仮称）亀岡市生涯教育センター整備構想を具体化する中で情報の発信・受信・提供を充実することを考えています。

図書館で働く我々の希望なり意見が、市役所・町役場の教育委員会・財政課・人事課に十分反映されるでしょう。十分反映されていると言いかれる図書館が府下でいくつあるでしょうか。私の場合はどちらかといえば言い切れないと思います。現実には住民のニーズに応えるため

ネットワーク作り、分館構想、図書館の整備充実を毎年予算編成時に訴えるわけですが、国の文教関係予算の中で図書館関連の財政支援は皆無なり人事担当者に理解させることができるべきですか。

本協議会で交流を深めると共に、府立図書館の指導を仰ぐ中で財政面の勉強会や研修会を活発にして意見交換を行い、その成果を踏まえて、市長・町長・教育長に対し予算措置を強く要望すれば、今以上に施設が充実し、そうした努力が単に行政の目玉でなく、会務報告に示す真に住民の期待や要求に応える図書館づくりになつていくものと考えますが、如何なものでしょうか。

充実 施設の充実
今年度6町で図書室オーブン
府立図書館が、府下の市町村の図書館活動を援助すると
いう目的で、平成元年度より実施している「図書館資料広域貸出事業」も四年目を迎えました。この間、この事業で図書の「大量貸出」を受けて、図書施設の充実を図った町村は16に上ります。今年度は、加悦町・笠置町・夜久野町の図書室が夏休みにオープンし、秋には、岩滝町・弥栄町・丹後町でオープンする予定です。

南区に新館オーブン ユニークな学校との複合施設

吉祥院図書館

今年の四月七日、「吉祥院図書館」が京都市の十三番目

の地域図書館としてオープンしました。南区においては、「南図書館」に統いて二番目となり、南区西部地域をエリアとしています。

建物は鉄筋コンクリート造三階建てで、一階が図書館、二階が市立塔南高校の特別教室、三階も同校の柔・剣道場となっています。

このよう、学校との複合施設は全国的にもめずらしく地価の高騰や、まとまつた用地が少なくなってきた現状から、土地の有効利用を図る上で考えられた新しい試みであります。

施設の特色としては、地域図書館で初めて「読書室」を設けたほか、屋外で読書ができるテラスを設置しています。

また、市立図書館初の図書検索ができる「利用者用コンピュータ端末機」を導入するなど、市民に親しまれる図書館を目指してサービスの充実を図っています。



平成四・五年度
研修研究委員会委員

徳平 勝 京都市伏見中央図書館
築紫 巧 宇治市中央図書館
中川 新也 田辺町立中央図書館
田中かず子 京都府立図書館

◎村上 敏明 京都市向島図書館
法貴 隆司 長岡京市立図書館
五十嵐幸夫 京都市左京図書館
田中 芳子 城陽市立図書館
北尾 辰雄 久御山町立図書館
仁科 晴夫 八幡市立勇山市民図書館
釣本 容子 田辺町立中央図書館
山本 克実 木津町中央図書館
西嶋 京子 加茂町立図書館
鎌田 政子 精華町立図書館
鶴飼 弘子 亀岡市立図書館
嵯峨根行雄 舞鶴市立西図書館
下戸 明夫 峰山町立図書館
江尻 裕樹 高都ライトハウス点字図書館
河原 忠 河原町立図書館
西村 隆 京都府立総合資料館
京都府立図書館

（京都市立）
徳平 勝 京都市伏見中央図書館
（府立・資料館・ライトハウス）
田中かず子 京都府立図書館
（乙訓地域）
大喜多千景 長岡京市立図書館
（宇治・城陽・久御山）
築紫 巧 宇治市中央図書館
（八幡・田辺・木津・精華）
中川 新也 田辺町立中央図書館
（北桑田・南丹・中丹地域）
石田 真弓 亀岡市立図書館
（中丹・与謝・丹後）
入柿 工美 宮津市立図書館

◎相互協力委員会委員

◎森 善之 京都府立図書館
小川美恵子 京都市中央図書館
岡野 英彦 向日市立図書館
鶴崎 靖子 八幡市立八幡市民図書館
前川 宗範 田辺町立中央図書館
岡本 文美 木津町中央図書館
中川 美幸 亀岡市立図書館
小林 育子 宮津市立図書館
中川 正己 京都府立総合資料館
田中 幸枝 加茂町立図書館

広報委員会委員

◎田中 幸枝 加茂町立図書館

が大きく進展する中で、図書館サービスの質的な充実により積極的に取り組まなければならぬ現況をふまえ、研修研究計画の概要を次のようにまとめ、現在、各グループごとに細目の検討を行っています。

『平成四・五年度の研修研究計画』

①児童奉仕

リーダー 仁科（八幡市勇山）

*児童奉仕についての各図書館の実態調査

*ヤングアダルトサービスの研修交流会の開催など

②参考事務

リーダー 河原（総合資料館）

*参考事務の実務交流会等を検討する。

〔研修研究委員会〕

③図書館事務電算化
リーダー 法貴（長岡京）

*図書館事務電算化状況調査の実施

④障害者奉仕

リーダー 江尻（ライトハウス）

*図書館における障害者サービスの実態調査を検討する。

研修研究活動の充実のため皆様の積極的なご意見等、ご協力をお願ひいたします。
(村上 敏明)

〔相互協力委員会〕

府立図書館連絡協力車の府内全域への運行や、府立総合資料館が協力貸出を実施したことなどにより、相互協力が一層活発になることが予測されます。図書館間相互貸借事業や担当者会を始め相互協力推進のための活動に取り組みます。

秋に委員会を開催し本年度の活動の具体化を図ります。（森 善之）

〔広報委員会〕

平成四年度も従来通り年3回の「会報」発行を計画しています。

今回の会報28号より新メンバーが担当致しました。前委員の方々のご努力に敬意を表し感謝致します。図書館に関する情報を広報委員、連絡協力員までお寄せください。ご意見等もお待ちしています。

(田中 幸枝)